



写真提供：決断科学センター，支援団員ほか

日時：平成29年9月13日(水)13:00-16:00

場所：九州大学伊都キャンパス 椎木講堂ホール

平成 29 年 7 月

九州北部豪雨災害

報告会（速報）

入場無料・どなたでも参加できます

平成 29 年7月5日の豪雨により筑後川中流域では、河川の氾濫による洪水災害、大量の流木の流出による川の氾濫、土砂災害が発生し、山間地の一部地区の孤立が生じるなど甚大なる被害が発生するとともに多くの人命が失われる大災害となった。

これを受けて九州大学では、工学研究院附属アジア防災研究センターが中心となり、7月10日に「九州大学 2017 年九州豪雨災害調査・復旧支援団」を結成しました。

災害発生後、約2ヶ月が経過し、九大災害支援団や各学会のみなさんが積極的に現地に入り、調査を実施するとともに、数多くの学生のボランティアも現地で活動をしてきました。

本報告会では、これまでの調査結果を速報としてみなさまに報告し、この災害で何が起こったのか？を理解いただき、これから現地で始まる本格的な復旧・復興に向けた取り組みについて、みなさんと一緒に考えます。



主催：九州大学平成 29 年 7 月九州北部豪雨災害調査・復旧・復興支援団
協力：(公社)土木学会、(公社)地盤工学会、(公社)砂防学会、応用生態工学会、
(一社)廃棄物資源循環学会、(公社)農業農村工学会、

プログラム

13:00～

開会挨拶 三谷泰浩

(九州大学災害支援団団長)

13:05～13:20

災害の概要 島谷幸宏

(九州大学・工・教授/土木学会)

13:20～13:35

河川災害 矢野真一郎

(九州大学・工・教授/土木学会)

13:35～13:50

土砂災害 笠間清伸

(九州大学・工・准教授/地盤工学会)

13:50～14:05

災害廃棄物 中山裕文

(九州大学・工・准教授/廃棄物資源循環学会)

14:05～14:20

農地・ため池 尾崎彰則

(九州大学・熱研センター・助教/農業農村工学会)

14:20～14:35

森林 久保田哲也

(九州大学・農・教授/砂防学会)

14:35～14:50

グリーンインフラ(Eco-DRR) 萱場祐一

(土木研究所・上席研究員/応用生態工学会)

14:50～15:05

ボランティア活動 田北雅裕

(九州大学・人間・講師)

15:05～15:20

災害と地域の文化 知足美加子

(九州大学・芸・准教授)

15:20～15:55

パネルディスカッション

テーマ「これからの復旧・復興に向けて」

コーディネータ 三谷泰浩

(九州大学・工・教授/アジア防災研究センター)

15:55～16:00

閉会挨拶 塚原健一

(九州大学・工・教授/アジア防災研究センター)

問合せ先

九州大学平成 29 年 7 月九州北部豪雨災害
調査・復旧・復興支援団
団長 三谷 泰浩
TEL 092-802-3399
e-mail: mitani@doc.kyushu-u.ac.jp